

## 製品の特長

### Arista vEOS Router

- 仮想環境およびクラウド環境向けに最適化されたクラウドグレードのルーティング
- あらゆるクラウド（パブリックおよびプライベート）に適した柔軟なユニバーサル・クラウド・ネットワーキング
- Arista EOS®とCloudVision®を利用した一貫性ある運用モデル
- 業界トップクラスのプログラマビリティと自動化機能
- Linux シェルや、クラウドネイティブな API などのツールへのフル・アクセス
- IPSec VPN を使用したセキュアな接続

### サポートするハイパーバイザ

- VMware ESXi
- KVM

### クラウド・プロバイダ・プラットフォーム

- Amazon Web Services
- Microsoft Azure
- Microsoft Azure Stack\*
- Oracle Cloud Infrastructure\*
- Google Cloud Platform\*

### ルーティングの特長

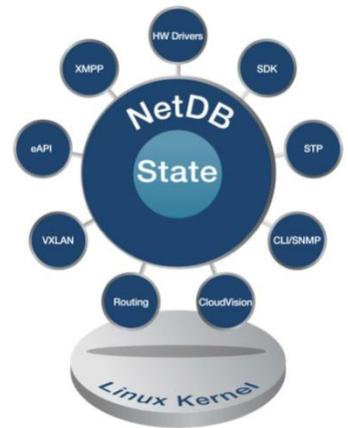
- レイヤ 3 ルーティング
- 高度なレイヤ 3 機能
- IPSec VPN
- ネットワーク・アドレス変換 (NAT)
- クラウドの高可用性 (HA)
- EOS API (eAPI) と SDK
- SNMP と sFlow

### プロビジョニングとモニタリング

- CloudVision®によるターンキー自動化
- ゼロ・タッチ・プロビジョニング (ZTP)
- テンプレートベースの展開
- イベントの監視と管理
- オンボード・パケット・キャプチャ分析
- Cloud Tracer™によるテレメトリ

## 概要

Arista vEOS Router はクラウドグレード、機能豊富、マルチクラウド、マルチハイパーバイザの仮想ルーターで、企業とクラウド・プロバイダはこれを利用して、一貫性があり、非常にセキュアでスケーラブルなハイブリッド・クラウド・ネットワークを構築できます。Arista vEOS Router は、最も要求の厳しいパブリック・クラウド・インフラストラクチャで既に実績を持つ Arista EOS プラットフォームを、さまざまな受賞歴を誇るアリストアの物理スイッチング・プラットフォームおよびルーティング・プラットフォームから仮想化環境に拡張したものです。Arista vEOS Router は、Any Cloud ゲートウェイに加え、パブリック・クラウドのルーティング・サービスやネットワーク・サービスを顧客の仮想化環境などに提供します。



Arista vEOS Router は、Amazon Web Service (AWS)、Microsoft Azure、および他のパブリック・クラウドに対応しています。Linux および VMware のハイパーバイザを実行している顧客機器でもサポートされます。Arista vEOS Router は、Arista CloudVision と完全に統合されており、パブリック・クラウドとプライベート・クラウドの相互接続を簡素化します。ワークロードのオーケストレーションやワークフローの自動化と、高度なネットワーク・テレメトリやセキュアな IPSec VPN をネットワーク全体で活用することによって、一貫性があり、セキュアでユニバーサルなアプローチをハイブリッド・クラウド・ネットワーキングに提供します。

Arista vEOS Router は、エンタープライズ・データセンター、プライベート・クラウド、パブリック・クラウドにまたがって、他に例を見ない一貫性を実現します。お客様は、アリストアのハイブリッド・クラウド・ソリューションをクラウド内のすべての場所に展開することによって、運用コストと複雑さを削減することができます。Arista vEOS Router は、以下の機能と利点を備えています。

**高可用性アーキテクチャ:** 耐障害性を高める設計になっている vEOS Router のクラウド API 統合により、標準的な BGP または OSPF ルーティングを使用する業界標準の双方向フォワーディング検出 (BFD) で障害を検出および緩和し、耐障害性と経路の復旧を自動化します。Arista Cloud Tracer は、クラウド間の接続を継続的に監視し、この情報を CloudVision の分析ビューに表示できます。

**クラウドグレードのルーティング:** Arista vEOS Router は、各種ハイパーバイザや複数のクラウドでの動作を可能にするクラウドグレードの信頼性を実現します。同じ実績を持つ単一の EOS ソフトウェア・イメージで、アリストアの全製品で動作する vEOS Router は、展開済みの既存のデータセンター・ネットワークからなる一貫した運用モデルを拡張し、同じ API とサービスでクラウド内の運用を統合します。

**DevOps、NetOps、サードパーティのサポート:** Arista EOS は、統合とカスタマイズを簡単に行えるよう、ソフトウェア・スタックのあらゆるレイヤにプログラマビリティを組み込んで作成されています。Arista vEOS Router は、拡張性のある NetOps/DevOps 統合と機能豊富でしっかりした構成の API 群を使用して、同様のプログラムによるネットワーク制御を実現しています。

**管理、監視、レポートの簡素化:** vEOS Router は、コマンドライン・インターフェイス (CLI) または API で管理します。SNMP を介して、またはリアルタイムの状態ストリーミングと CloudVision の分析ビューを用いて監視できる、包括的なテレメトリおよび診断情報も提供します。

## vEOS Router のユースケース

オンプレミスでもクラウド内でも、企業とサービス・プロバイダは Arista vEOS Router を利用して、セキュリティ、信頼性、パフォーマンスを損なうことなく、考えられる最良のハイブリッド・ネットワークを構築できます。お客様は、以下を含むがそれに限定されない、多数のユースケースに Arista vEOS Router と CloudVision を利用できます。

### セキュアなマルチクラウド接続

今日、IT チームは特定のクラウド・ベンダー内の複数のリージョン間だけでなく、複数のクラウド・サービス・プロバイダ間にシームレスな接続を提供することを求められています。お客様は、Arista vEOS Router と CloudVision を利用して、複数クラウド間で複数のリージョンにまたがるセキュアなグローバル・ネットワーク・トポロジを構築し、管理できます。

### パブリック・クラウド内の VPC/VNet の相互接続

Arista vEOS Router を使用して、AWS で複数の仮想プライベート・クラウド (VPC) を、Azure で複数の仮想ネットワーク (VNet) を相互接続できます。EOS の豊富なルーティング機能を利用することで複数の VPC/VNet を相互接続し、セキュアなグローバル・ネットワーク・トポロジを構築することができます。

### マルチサイトの VPN アグリゲーション:

Arista vEOS Router は、各サイトが中央データセンターのハブからトラフィックをバックホールすることなく、複数のクラウドにホスティングされているアプリケーションに直接アクセスできるようにして、ブランチ・オフィスとデータセンターの設計を根本的に簡素化します。このプロセスによって、アプリケーションのパフォーマンスが向上し、高価な MPLS WAN 回路を使用する必要がなくなり、クラウド・プロバイダの VPN トンネルごとのコストを回避できます。

### ネットワーク機能仮想化:

サービス・プロバイダ、クラウド事業者、企業は、Arista vEOS Router を使用してネットワーク機能仮想化 (NFV) を実現できます。これは、特異点にある物理アプライアンスからネットワーク機能を分離して、x86 サーバー上のソフトウェアとして実行できるようにするものです。アリスタのルーティング・プラットフォームおよびスイッチング・プラットフォーム上で動作する Arista EOS ソフトウェアと機能に一貫性があるため、vEOS Router は仮想ルート・リフレクタ (vRR)、仮想顧客構内設備 (vCPE)、NAT デバイス、WAN ルーター、ブランチ・ルーター、セキュア VPN ゲートウェイなどとして構成することができます。

特長	要件
最小サーバー要件	<ul style="list-style-type: none"><li>Intel x86</li><li>2.4GHz 以上で動作する 4 コア</li><li>16 GB メモリ</li><li>Intel VT-d をサポート</li><li>SR-IOV ベースの展開の場合、NIC は SR-IOV に対応している必要がある</li></ul>
ハイパーバイザのサポート	<ul style="list-style-type: none"><li>KVM (RedHat Enterprise Linux バージョン 7.0~7.4)</li><li>VMware (ESXi バージョン 5.5、6.0、6.5)</li></ul>
クラウド・プラットフォームのサポート	<ul style="list-style-type: none"><li>Amazon Web Services (T、C、R インスタンス・タイプ)</li><li>Microsoft Azure Public Cloud (Dv2 シリーズ VM)</li></ul>
仮想マシン	<ul style="list-style-type: none"><li>2 vCPU</li><li>4 GB メモリ</li></ul>

## レイヤ 3 ルーティング機能

- ルーティング・プロトコル: OSPFv2、BGPv4、IS-IS、RIPv2
- 等価コスト・マルチパス・ルーティング (ECMP)\*
- ポリシー・ベース・ルーティング (PBR)\*
- 仮想ルーター冗長プロトコル (VRRP)
- ルート・リフレクタ (BGP RR AF IPv4)
- ネットワーク・アドレス変換 (NAT)
- Generic Routing Encapsulation (GRE)
- 双方向フォワーディング検出 (BFD)
- 802.1AB Link Layer Discovery Protocol
- Selective Route Download

## セキュリティ機能

- IPSec VPN
- L3、L4 フィールドを使用する入力/出力 ACL
- ACL ロギングとカウンタ
- ポートベース DOS 保護 (PDP)
- ロールベース・アクセス制御 (RBAC)
- TACACS+、RADIUS 認証、承認、アカウントینگ
- 管理インターフェイス向けの AWS 鍵認証

## 高度なモニタリングとプロビジョニング

- ゼロ・タッチ・プロビジョニング (ZTP)
- 統合パケット・キャプチャ/解析 (tcpdump/libpcap)
- RFC 3176 sFlow

## 拡張性

- アドバンスド・イベント・マネジメント (AEM)
  - CLI スケジューラ
  - イベント・マネージャ
  - イベント・モニター
- Linux ツール
  - Bash シェル・アクセスとスクリプティング
  - RPM サポート
  - カスタム・カーネル・モジュール
- DevOps/NetOps ツールのサポート
  - CloudVision
  - Ansible/Chef/Puppet/Salt
  - ServiceNow
- ネットワーク全体の状態へのプログラムによるアクセス
  - Python
  - C++
  - Go

## SNMP MIB

- RFC 4750 OSPF-MIB
- RFC 4273 BGP4-MIB
- RFC 3635 EtherLike-MIB
- RFC 3418 SNMPv2-MIB
- RFC 2864 IF-INVERTED-STACK-MIB
- RFC 2863 IF-MIB
- RFC 2790 HOST-RESOURCES-MIB
- RFC 2096 IP-FORWARD-MIB
- RFC 2013 UDP-MIB
- RFC 2012 TCP-MIB
- RFC 2011 IP-MIB
- RFC 6353 SNMP-TLS-TM-MIB
- RFC 5591 SNMP-TSM-MIB
- VRRPV2-MIB
- RFC 2787 VRRPV2MIB
- LLDP-MIB
- LLDP-EXT-DOT1/3-MIB
- HOST-RESOURCES-MIB
- ENTITY-STATE-MIB
- ENTITY-MIB
- ARISTA-VRF-MIB
- ARISTA-SW-IP-FORWARD-MIB
- ARISTA-SNMP-TRANSPORTS-MIB
- ARISTA-SMI-MIB
- ARISTA-QUEUE-MIB
- ARISTA-PRODUCTS-MIB
- ARISTA-PFC-MIB
- ARISTA-IF-MIB
- ARISTA-DAEMON-MIB
- ARISTA-CONFIG-MAN-MIB
- ARISTA-CONFIG-COPY-MIB
- ARISTA-BGPV4V2-MIB
- ARISTA-ACL-MIB
- ユーザー構成可能なカスタム OID

## SNMP TRAP

- Authentication Failure trap、linkUp、LinkDown、coldStart、nsNotifyRestart、entConfigChange、entStateOperEnabled、entStateOperDisabled、VRRP、OSPF、BGP をサポート。
- AEM および eAPI スクリプティングによって追加のイベント・トラップやログ・メッセージを生成可能。

\*お客様のクラウド・プラットフォームでこれらの機能をご利用いただけるかどうか確認するには、アристаにお問い合わせください。

vEOS Router でサポートされているシステム要件と機能は、vEOS-lab のものとは異なることにご注意ください。vEOS-lab は、シミュレーションとテストのみを目的としたソフトウェア製品です。詳細については、vEOS-lab のデータシートをご覧ください。

[https://www.arista.com/assets/data/pdf/Datasheets/vEOS\\_Datasheet.pdf](https://www.arista.com/assets/data/pdf/Datasheets/vEOS_Datasheet.pdf)

## Arista vEOS Router 発注情報

vEOS Router は、以下の製品でソフトウェア・サブスクリプションとしてご購入いただけます。

製品番号	製品説明
SS-VEOSR-IPSEC-500M-1M	単一の vEOS インスタンス、1 カ月、最大スループット 500Mbps の vEOS Router ソフトウェア・サブスクリプション・ライセンス。基本ルーティング機能、IPSec 暗号化、ソフトウェア・サポートを含みます。
SS-VEOSR-IPSEC-1G-1M	単一の vEOS インスタンス、1 カ月、最大スループット 1Gbps の vEOS Router ソフトウェア・サブスクリプション・ライセンス。基本ルーティング機能、IPSec 暗号化、ソフトウェア・サポートを含みます。
SS-VEOSR-IPSEC-10G-1M	単一の vEOS インスタンス、1 カ月、最大スループット 10Gbps の vEOS Router ソフトウェア・サブスクリプション・ライセンス。基本ルーティング機能、IPSec 暗号化、ソフトウェア・サポートを含みます。

## サービスおよびサポート

翌営業日および 4 時間以内の高度なハードウェア交換を含むサポート・サービスが提供されています。サービス拠点については、以下を参照してください。<http://www.arista.com/en/service>

## アリスタネットワークスジャパン合同会社

〒170-6045 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 45F  
Tel:03-5979-2012(代表)

西日本営業本部  
〒530-0001 大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー19 階  
Tel: 06-6133-5681

お問い合わせ先  
[japan-sales@arista.com](mailto:japan-sales@arista.com)

Copyright © 2017 Arista Networks, Inc. All rights reserved. CloudVision、EOS は、Arista Networks, Inc. の登録商標です。Arista Networks は Arista Networks, Inc. の商標です。その他の企業名はすべて、それぞれの所有者の商標です。本書に記載されている情報は予告なく変更される場合があります。一部の機能は、まだ提供されていない可能性があります。Arista Networks, Inc. は、本書に含まれる誤りについて、一切の責任を負わないものとします。

[www.arista.com/jp](http://www.arista.com/jp)

ARISTA

2017 年 10 月